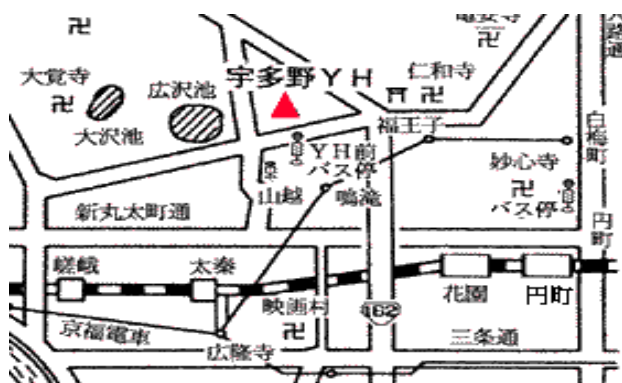


# 住まいの傷みの見分け方

## 第3回～畳・襖・障子

日時：2013年11月2日（土）  
18:00～19:30

場所：宇多野ユースホステル  
京都市右京区太秦中山町29



JR山陰本線 嵯峨野線「花園駅」下車 タクシー約5分  
市バス 10,26,59号系統「ユースホステル前」下車

講師：

三宅 克伺

1級畳制作技能士

京都府認定 畳科 職業訓練指導員

全国畳産業振興会認定 畳ドクター

武元 豊

(株)にしむら 襖部勤務

襖職人 歴21年

定員：40名

参加費：無料

主催：特定非営利活動法人  
古家改修ネットワーク



TEL 075-882-8721

FAX 075-872-0223

E-mail furuinet@yahoo.co.jp

WEB www.kyoto.zaq.jp/reform/

右京区には、たくさんの民家が残っています。手入れさえすれば、孫の代まで住み続けることができます。

また、比較的新しい築30～50年の建物でも早めに傷みを見分けることができれば、費用をかけずに長持ちさせることができます。

今回のセミナーも、実際に職人として活躍されている畳と襖の職人さんをお招きし、手入れの仕方や、長持ちさせるノウハウを教えてください。

古い建物を大切に残し、この右京に息づく文化を継承していくためのプロジェクトで



「京都市右京区まちづくり支援制度、地域力向上枠」の支援を受けた事業です。

